

【会長挨拶】

皆様こんにちは。5月の総会において県図書館協会の会長に選任されました県立図書館館長の東條でございます。令和5年度もスタートして早や2ヶ月が経過しておりますが、一言就任の御挨拶を申し上げます。

御案内のとおり、県図書館協会は、県内の公共図書館（室）が連絡を密にし、本県における図書館の整備充実を図り、情報化社会に対応できる図書館の実現に努めるとともに、県民の教育、学術及び文化の向上に資することを目的としています。

ただ、この数年、新型コロナウイルス感染症の拡大に翻弄され、ほとんどの図書館（室）は休館や、サービスの縮小を余儀なくされるなど、苦しい時期が続きました。本協会も、事業を中止したり縮小したりせざるを得ない状況もありました。また、ウクライナ情勢や円安進行と物価上昇による経済的不安など、社会を取り巻く情勢も大きく変化してきています。

そのような中、去る5月8日、新型コロナウイルスの感染法上の分類は2類相当から5類へと移行しました。と言いましても、数年にわたって取り組んできた新しい生活様式が当たり前になりつつある今、図書館運営や読書活動においても、ただ以前の姿に戻すのではなく、新たな道を模索していく必要があるように感じています。

これからも図書館（室）相互の連携をより綿密に図るとともに、県民の皆様のニーズに応え、皆様の心の拠り所となるような図書館（室）の在り方を考え、実現できるよう努力していきたいと考えています。皆様方の御協力を、よろしくお願ひ申し上げます。



鹿児島県図書館協会
会長 東條 広光

【令和5年度第1回理事会（6月7日）における会長挨拶】